

# 第 29 回九州実験動物研究会総会 プログラム

期 日：平成 23 年 11 月 12 日（土） 9：00～18：05（懇親会 19：00～）

場 所：鹿児島県民交流センター

〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50

電話：099-221-6600

URL：<http://www.kagoshima-pac.jp/inetapp/imapin/inet/welcome>

参加費：1000 円

大会長：上村 亮三

鹿児島大学フロンティアサイエンス研究推進センター

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1

電話：099-275-5500

FAX：099-265-7507

## 第29回九州実験動物研究会総会プログラム

日時：平成23年11月12日（土）

会場：鹿児島県民交流センター

受付開始 8:30～

開会挨拶

□ 9:00～9:05 九州実験動物研究会 会長 浦野 徹

一般講演（午前）

□ 9:06～9:30 座長 越本知大（宮崎大学）

1. フリーズドライ保存法におけるラット精巣内精子の利用

○金子武人 芹川忠夫

京都大学大学院医学研究科附属動物実験施設

2. ウサギ精子凍結融解後の運動率に及ぼす Cholesterol-loaded cyclodextrin 添加の影響

○山口慎二<sup>1)</sup>、西島和俊<sup>1)</sup>、森本正敏<sup>2)</sup>、渡辺照男<sup>1)</sup>、北嶋修司<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 佐賀大学総合分析実験センター生物資源開発部門、

<sup>2)</sup> 熊本保健科学大学リハビリテーション学科

□ 9:31～10:07 野口和浩（熊本大学）

3. *Apodemus* 属齧歯類の過排卵誘起条件の検討

○花田千聖<sup>1,2)</sup> 八木千尋<sup>1,2)</sup> 井出麻佑子<sup>1,2)</sup> 坂本信介<sup>2)</sup> 篠原明男<sup>2)</sup> 高橋俊浩<sup>1)</sup>  
森田哲夫<sup>1)</sup> 越本知大<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 宮崎大学農学部、<sup>2)</sup> 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター

4. 小型齧歯類に適用可能な非侵襲的性ホルモン値測定法の確立

○酒井悠輔<sup>1)</sup>、坂本信介<sup>2)</sup>、岩元直治郎<sup>1)</sup>、高橋俊浩<sup>1)</sup>、森田哲夫<sup>1)</sup>、篠原明男<sup>2)</sup>  
村上昇<sup>1)</sup>、中原桂子<sup>1)</sup>、越本知大<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 宮崎大学農学部、<sup>2)</sup> 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター

5. トリトンハムスター (*Tscherskia triton*) の盲腸内微生物叢の解析

○内田栄太<sup>1,2)</sup>、篠原明男<sup>2)</sup>、坂本信介<sup>2)</sup>、森田哲夫<sup>1)</sup>、越本知大<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 宮崎大学農学部、<sup>2)</sup> 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター

□ 10:08～10:44 座長 御船弘治（久留米大学）

6. 伝承的に乳汁分泌促進効果を有する食物に関する検討

○大野怜一朗<sup>1)</sup>、川上浩平<sup>1)</sup>、頓宮美樹<sup>1)</sup>、山田高也<sup>1)</sup>、竹田竜嗣<sup>2)</sup>、沢辺昭義<sup>2)</sup>、  
上田木綿子<sup>3)</sup>、上田英人<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> 島根大学総合科学研究支援センター実験動物分野、<sup>2)</sup> 近畿大学農学部生物環境学研究室

<sup>3)</sup> アイクレオ(株) 研究開発部

7. 高血圧自然発症 (SHR) ラットの乳汁中および血液中のアミノ酸濃度

○川上浩平<sup>1</sup>、大野怜一朗<sup>1</sup>、頓宮美樹<sup>1</sup>、野津吉友<sup>2</sup>、土倉 覚<sup>3</sup>、山田和夫<sup>4</sup>、山田高也<sup>1</sup>、  
小林裕太<sup>1</sup>、並河 徹<sup>5</sup>

<sup>1</sup>島根大学総合科学研究支援センター実験動物分野、<sup>2</sup>島根大学医学部附属病院検査部、  
<sup>3</sup>SHR 等疾患モデル共同研、<sup>4</sup>島根大学医学部代謝生化学講座、  
<sup>5</sup>島根大学医学部病態病理学講座

8. ラット乳癌における免疫組織化学的検索による Her2 発現の解析

○岡田大輔、川口博明、三好宣彰  
鹿児島大学農学部獣医学科 病理学分野

休 憩 10:45~11:00

特別講演 I

□ 11:00~12:00

司会： 森本正敏 (熊本保健科学大学)

演題： マウスにおける肺パスツレラに関する提案

演者： 中村直子・浦野 徹 熊本大学生命資源研究・支援センター

昼 食 12:00~13:00

研究会総会 13:00~13:30

一般講演 (午後)

□ 13:30~13:54 座長 北嶋修司 (佐賀大学)

9. マイクロミニピッグ動脈硬化症モデルにおける食餌中コール酸の必要性

○秋岡幸兵<sup>1</sup>、川口博明<sup>1</sup>、三浦直樹<sup>2</sup>、堀内正久<sup>3</sup>、谷本昭英<sup>4</sup>、三好宣彰<sup>1</sup>

<sup>1</sup>鹿児島大学農学部獣医学科病理学、<sup>2</sup>画像診断学

<sup>3</sup>鹿児島大学医歯学総合研究科環境医学、<sup>4</sup>分子細胞病理学

10. 低用量コレステロール配合飼料によるマイクロミニピッグ動脈硬化症モデルの作出

○北島沢子<sup>1</sup>、川口博明<sup>1</sup>、三浦直樹<sup>2</sup>、堀内正久<sup>3</sup>、谷本昭英<sup>4</sup>、三好宣彰<sup>1</sup>

<sup>1</sup>鹿児島大学農学部獣医学科病理学分野、<sup>2</sup>画像診断学分野

<sup>3</sup>鹿児島大学医歯学総合研究科環境医学、<sup>4</sup>分子細胞病理学

□ 13:55~14:19 座長 山田高也 (島根大学)

11. マイクロミニピッグ動脈硬化モデルを用いたラクトフェリンの評価

○永野健二郎<sup>1</sup>、川口博明<sup>1</sup>、三浦直樹<sup>2</sup>、堀内正久<sup>3</sup>、谷本昭英<sup>4</sup>、三好宣彰<sup>1</sup>

<sup>1</sup>鹿児島大学農学部獣医学科病理学分野、<sup>2</sup>画像診断学分野

<sup>3</sup>鹿児島大学医歯学総合研究科環境医学、<sup>4</sup>分子細胞病理学

12. 薬物性QT 延長評価モデル動物としてのマイクロミニピッグの有用性

○松下大輔、平山知子、吉川哲也、中西梨恵、本門忠文、桑野康一、亀之園剛、  
和泉博之、大島洋次郎

株式会社新日本科学 安全性研究所

□ 14:20～14:44 座長 田中聖一 (大分大学)

1 3. 動物実験施設におけるアナフィラキシー発生の現状と防止対策

○小原 徹<sup>1</sup>、高尾尊身<sup>1</sup>、佐加良 英治<sup>2</sup>、米川博通<sup>3</sup>、

<sup>1</sup>鹿児島大学フロンティアサイエンス研究推進センター先端医療開発分野

<sup>2</sup>兵庫医科大学動物実験施設、<sup>3</sup>東京都医学総合研究所

1 4. マウスを用いた実験的アレルギー性鼻炎モデルの開発と治療

○頓宮美樹<sup>1</sup>、山田高也<sup>1</sup>、川上浩平<sup>1</sup>、大野怜一朗<sup>1</sup>、川内秀之<sup>2</sup>

<sup>1</sup>島根大学総合科学研究支援センター実験動物分野

<sup>2</sup>島根大学医学部耳鼻咽喉科学講座

休 憩 14:45～15:00

□ 15:00～15:24 座長 村田智昭 (山口大学)

1 5. ニホンザルにおける E 型肝炎ウイルス感染状況

○田中聖一<sup>1)</sup>、山本 博<sup>2)</sup>、万年和明<sup>1)</sup>、李 天成<sup>3)</sup>

1. 大分大学全学研究推進機構 2. 富山大学生命科学先端研究センター

3. 国立感染症研究所ウイルス第二部

1 6. 大量静脈内投与によるカニクイザルの心血管系に対する影響

○内野剛士、伴 昌明、持留隆伸、桑野康一、亀之園剛、和泉博之、大島洋次郎

株式会社新日本科学 安全性研究所

□ 15:25～15:49 座長 若松真矢 (新日本科学)

1 7. 細菌叢検索のための細菌定量法：乳酸菌における FISH 法と培養法の違い

○野口和浩<sup>1)</sup>、浦野 徹<sup>2)</sup>、園田佳世子<sup>1)</sup>、浴野成生<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>熊本大学大学院生命科学研究部生体微細構築学分野

<sup>2)</sup>熊本大学生命資源研究・支援センター病態遺伝分野

1 8. *Helicobacter* sp. MIT 01-6451 のマウスにおける臓器分布と新たな *Helicobacter* 属菌  
遺伝子の検出

○山中仁木<sup>1</sup>、大井隆之介<sup>1</sup>、有田美里<sup>1</sup>、大沢牧子<sup>1</sup>、水島めぐみ<sup>1</sup>、高木利一<sup>1,2</sup>、

山本直土<sup>1</sup>、久保憲昭<sup>1</sup>、大沢一貴<sup>1</sup>

<sup>1</sup>長崎大学 先導生命科学研究支援センター 比較動物医学分野、

<sup>2</sup>日本エスエルシー・BT センター・品質管理部

休 憩 15:50～16:00

特別講演Ⅱ

□ 16:00～17:00

司会： 上村亮三 (鹿児島大学)

演題： 獣医師からみた馬の魅力と不思議

演者： 三角一浩 鹿児島大学農学部獣医学科

### 特別講演Ⅲ

□ 17:00～18:00

司会：佐加良 英治（兵庫医科大学）

演題：23年間の無人島通いを振り返って

演者：中村 豊 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター実験支援部門  
生物資源分野

### 閉会挨拶

□ 18:00～18:05

九州実験動物研究会 会長 浦野 徹

### 懇親会

□ 19:00～20:30

鹿児島ワシントンホテルプラザ スカイレストラン 「ガスライト」